

第 26 回日本側彎症学会 研修セミナーアドバンスコース

会 期：2026 年 7 月 11 日（土）13:00～17:30、7 月 12 日（日）8:55～12:30

会 場：メドトロニック イノベーションセンター 川崎市川崎区殿町 3-25-10

ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート 東京

参加対象者：側弯症手術、周術期医療に携わる医師、メディカルスタッフ

募集者数：現地 医師 A コース（1 日目+2 日目ハンズオン）20 名

医師 B コース（1 日目+2 日目アドバンスディスカッション）30 名

メディカルスタッフコース（1 日目+1 日目スタッフハンズオン）12 名

オンラインコース（オンライン+オンデマンド）100 名

（定員になり次第締め切りさせていただきます）

参加費：現地参加 医師 20,000 円、メディカルスタッフ 10,000 円

オンライン 医師 10,000 円、メディカルスタッフ 5,000 円

7 月 11 日（土）

総合司会 鹿児島大学 河村一郎

JCHO 仙台病院 菅原亮

13:00 開会の挨拶

日本側彎症学会研修委員会担当理事 豊田厚生病院 辻太一

Day 1：Stage 1：AIS & Basic technique

13:05～ 特発性側弯症の手術治療-1

座長：河村一郎（30 分）

手術の決定（手術のタイミング、時期）

信州大学 大場悠己（7 分）

画像評価（MRI やカーブ分類含めて）

鹿児島大学 河村一郎（7 分）

術前評価、準備（呼吸機能、自己血貯血等）

JCHO 仙台病院 菅原亮（7 分）

質疑応答（9 分）

13:35～ 特発性側弯症の手術治療-2

座長：菅原亮（30 分）

手術の setting（体位の工夫など）

新潟大学 大橋正幸（7 分）

皮膚切開から展開、出血対策、術中管理

豊田厚生病院 辻太一（7 分）

Neuromonitoring について

名古屋大学 中島宏彰（7 分）

質疑応答（9 分）

14:05～ 休憩（10 分）

14:15～ 特発性側弯症の手術治療-3

座長：宇都宮病院 茶藪昌明 ※Hands-on seminar 用講義（25 分）

インストゥルメントの歴史

きよみず整形外科 山口 徹（7 分）

スクリューの特性

藤田医科大学 金子慎二郎（5 分）

フック、ワイヤーの使い所

八戸赤十字病院 村上秀樹 (5分)

質疑応答 (8分)

14:40～ 特発性側弯症の手術治療-4

座長：菅原亮 ※Group discussion にむけての講義 (20分)

固定範囲の決定の概略 (カーブタイプ別)

神戸医療センター 鈴木哲平 (15分)

質疑応答 (5分)

15:00～ 休憩 (15分) テーブルセッティング

➤ 医師 A/B コース

15:15～17:55 ケースベース・グループディスカッション

座長：JCHO 仙台病院 菅原亮

15:15～ ケース① (45分)

ケース① プレゼン (5分) : Lenke type 1

プレゼンター：鹿児島大学 河村一郎

グループディスカッション (5分)

各グループリーダーの発表 (5組×2分=10分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15分)

テーブルでの振り返り、休憩 (10分)

16:00～ ケース② (45分)

ケース② プレゼン (5分) : Lenke type 2

プレゼンター：新潟大学 大橋正幸

グループディスカッション (5分)

各グループリーダーの発表 (5組×2分=10分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15分)

テーブルでの振り返り、休憩 (10分)

16:45～ ケース③ (45分)

ケース③ プレゼン (5分) : Lenke type 5 プ

プレゼンター：JCHO 仙台病院 菅原亮

グループディスカッション (5分)

各グループリーダーの発表 (5組×2分=10分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15分)

テーブルでの振り返り (5分)

司会進行：河村一郎、菅原 亮

インタビュアー：茶園昌明

テーブルリーダー (5G) : 宮崎正志、村上秀樹、山元拓哉、金子慎二郎、井野正剛、山口 徹 (6G時)

コメンテーター：辻 太一、鈴木哲平

サポーター：辻 太一、鈴木哲平、大橋正幸、中島宏彰、山口 徹

▶ メディカルスタッフコース

15:10～ ハンズオンに向けた講義

座長：聖隷佐倉市民病院 加藤木丈英

講師：大阪市立総合医療センター 看護師 2名

15:30～ ハンズオン

テーブル講師：大阪市立総合医療センター 松村昭／信州大学 大場悠己

17:00～ 情報交換会

▶ 全参加者

17:25～17:30 初日終了の挨拶

日本側彎症学会研修委員会委員長 宇都宮病院 茶藪昌明

18:30～ 懇親会

7月12日（日）

8:55～ 2日目開催挨拶

鹿児島大学 河村一郎

▶ 医師Aコース（1日目+2日目ハンズオン）20名

Day 2 : Stage 2 : Medtronic、Johnson & Johnson 共催 Hands-on seminar

手術手技 基本グループ（医師4人×5組：Medtronic 3組、J&J 2組）

前半：ビデオセッション Basic technique（45分）

9:00～（Medtronic と J&J 会場オンラインで繋ぐ）

AIS スクリュー挿入 free hand

藤田医科大学 金子慎二郎

透視下

宇都宮病院 茶藪昌明

navigation

JCHO 仙台病院 菅原亮

フック&ワイヤー挿入 hook

鹿児島市立病院 山元拓哉

wiring

群馬脊椎脊髄病センター 井野正剛

AIS に必要な解離（Grade 1.2）

信州大学 大場悠己

Rod bending と矯正

I . Single rod rotation + VCM 鹿児島大学 河村一郎

II . Double Rod Rotation 大分大学 宮崎正志

III . Dual Rod Translation 大阪市立総合医療センター 松村昭

後半：AIS Correction technique ハンズオン：Lenke type 1-2（120分）

9:50～（Medtronic と J&J 会場オンラインで繋ぐ）

Medtronic 会場（3テーブル）

進行：宇都宮病院 茶藪昌明

テーブル講師：大場悠己、飯田尚裕、菅原亮

テーブル講師サポート：金子慎二郎、山元拓哉

J&J 会場 (2 テーブル)

進行：鹿児島大学 河村一郎

テーブル講師：宮崎正志、松村昭

テーブル講師サポート：大橋正幸、井野正剛

11:50～ J&J 会場参加者は Medtronic に移動

➤ 医師 B コース (1 日目+2 日目アドバンスディスカッション) 30 名

日本側彎症学会 神経原性・難治性側弯症委員会とコラボ企画

小児脊柱変形診療 症例ディスカッション

9:00～ (Medtronic 会場 オンライン+オンデマンド)

講師：辻太一、山口 徹、鈴木哲平、谷田司明、加藤木丈英

中村直行、谷口優樹、藤本陽

小児脊柱変形の手術治療 (仮) (30 分)

非 AIS の側弯治療の注意点など 神経原性・難治性側弯症委員会から 東京大学 谷口優樹

9:30～ ケースディスカッション (なんでも良い、持ち込み可)

ケースプレゼン (5 分) : Marfan 東京大学 谷口優樹

ディスカッション (10 分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15 分)

ケースプレゼン (5 分) : NF-1 滋賀県立総合病院 谷田司明

ディスカッション (10 分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15 分)

ケースプレゼン (5 分) : 二分脊椎 静岡県立こども病院 藤本陽

ディスカッション (10 分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15 分)

ケースプレゼン (5 分) : EOS 神戸医療センター 鈴木哲平

ディスカッション (10 分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15 分)

ケースプレゼン (5 分) : CP 神奈川県立こども医療センター 中村直行

ディスカッション (10 分)

実際手術経過と総合ディスカッション (15 分)

➤ 全参加者

12:00～ 総合討論

鹿児島大学 河村一郎／JCHO 仙台病院 菅原亮

12:15～ 閉会

進行 鹿児島大学 河村一郎

理事長挨拶

日本側彎症学会 理事長 信州大学 高橋淳

委員長挨拶

宇都宮病院 茶藪昌明

次回セミナーお知らせ

豊田厚生病院 辻 太一／信州大学 大場悠己

閉会の挨拶

JCHO 仙台病院 菅原 亮

12:30 セミナー終了